



2010年10月15日
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

プレス民主のご購読は…

長谷川たかこ

検索

〒120-0005 足立区綾瀬2-31-9

足立区議会議員

長谷川たかこ事務所

TEL/FAX 03-6380-6682

足立区議選に

第5回マニフェスト大賞
優秀政策提言賞受賞 Manifesto Awards

長谷川たかこ さんを公認

来年4月に行われる予定の足立区議会議員選挙で、民主党は現職の長谷川たかこさん(37)の公認を決定いたしました。

長谷川たかこさんは現在1期目。「足立区を東京23区で一番素敵な区に」「みんなにやさしい足立区に」という想いのもと、若さあふれる行動力と、区民目線の感性をもった政策提案で、1期目とは思えないほどの多くの実績を挙げています。その中の一つが、今回、第5回マニフェスト大賞優秀政策提言賞を受賞しました。また、足立区において民主党では唯一の女性区議として、自身の子育て経験を生かした「同世代の母親目線」での子育て・教育の問題にも積極的に取り組んでいます。

本号では長谷川たかこさんの政策と活動等をお知らせします。



経歴

1973(昭和48)年3月16日生まれ。

衆議院議員 元秘書。中央大学法学部卒、青山学院大学大学院法学研究科 修士課程修了。

13歳と10歳になる娘の子育て真っ最中。

現在、文教委員会 委員、予算委員会 委員、足立区議会民主党 副政調会長、民主党東京都連男女共同参画委員会 役員

これからも

「区民の皆さんの視点」で

公認決定を受け、長谷川たかこさんは、次のように決意を語りました。

『私はこれまで、区議会議員として、常に「区民の皆さんの目線」を大切に取り組んでまいりました。皆様のご理解・ご協力もあり、おかげさまで多くの政策を実現させることができました。』

私の政策の原点は、「区民の皆さんからのお声」にあります。今後も一人でも多くの皆さんのお声をお聞きし、「子ども達が将来誇れる足立区」を目指し、がんばっていききたいと思います。』



長谷川たかこさんに、無駄をなくす『足立区版・事業仕分け』をぜひ進めていただきたいと思います。

行政刷新担当大臣 蓮 舫

事業仕分け第3弾、日程決まる！

9月30日に開かれた行政刷新会議で民主党政権の目玉の一つである「事業仕分け」の第3弾の日程が決定しました。10月下旬から行われる今回の事業仕分けでは、「特別会計」や今までの仕分け作業の結果を受けての「再仕分け」が行われる予定です。



このプレス民主は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構*のアドバイスのもと、色覚の個人差を問わずご覧いただけるようカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しました。(ロゴやイラストは対象外)
*カラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)とは、色覚バリアフリー/カラーユニバーサルデザインへの配慮を啓発する活動を行うことを目的に2004年に設立されたNPO法人です。

本面では長谷川たかこさんが取り組んだ政策をご紹介します。

長谷川たかこ

検索

母親目線で
新しい施策が

次々と実現しています。

詳細はホームページでご覧になれます

街づくり

誰もが「見える」足立区に

カラーユニバーサルデザイン

いまや足立区では、全国的にも先進区としてカラーユニバーサルデザインの導入が進んでいます。

ガイドラインの作成や印刷業者への発注要件、公共施設の設置基準の中にも盛り込むなど、今後も継続して取り組みが進むようなシステムの構築を行っています。

全国初のCUD認証マーク付きの防災マップが出来上がり、日暮里・舎人ライナー開通の際には、駅の案内表示にも導入されました。また、新田小中一貫校のような学校施設への導入は全国的にも珍しく、足立区での取り組みは、NHKや日本経済新聞などのメディアでも取り上げられています。



子育て

放課後の「安心」と「安全」をつくりました

放課後子ども教室

放課後に子ども達が安全に過ごせる場として足立区の小学校でも開設が進んでいる放課後子ども教室ですが、全72校で始まったものの、中には週1、2回しか実施していない小学校もあります。

親も安心ができ、子ども達が安全に過ごせるよう、地域の皆さんの理解や協力を得ながら区内全校での平日の毎日実施を求めています。

治安問題

防犯と交通安全の視点で働きかけています

放置自転車対策

足立区の犯罪認知件数の多くを占める自転車盗難。その原因ともなっている放置自転車問題の解決は、防犯の面からそして通行の安全や景観の面からも重要な課題といえます。

綾瀬駅周辺の現地調査だけでなく、他区への視察や先進事例の資料調査などを行い、一時駐輪に適したラック式駐輪場の設置や2時間無料サービスの拡充、そして費用対効果を検証した上での大型の立体駐輪場の設置の検討などを求めています。



福祉

祖国で安心して暮らせるために

中国残留帰国者問題

日本人でありながら、言葉も文化も違う環境で育ってきた「中国残留帰国者」の方が足立区には多く生活をされています。そんな帰国者の皆さんの地域との交流や機関紙の発行など日本に帰国してよかった、足立区で暮らせてよかったと思っていただけの取り組みを進めています。



第5回マニフェスト大賞

優秀政策提言賞 受賞

「区役所や区民の皆さんの協力のおかげ」と長谷川さん

10月1日に発表された第5回マニフェスト大賞の優秀政策提言賞に、長谷川たかこさんが提案した「行政・街づくりへの『カラーユニバーサルデザイン』の導入」が選ばれました。

この賞は、議員が議会を通じて提案したすぐれた政策に贈られる賞で、全国から多数寄せられた応募の中から5人が受賞しました。11月5日に開かれる授賞式では、この中から最優秀政策提言賞が発表されます。

受賞にあたり長谷川たかこさんは「大変光栄。しかし、私一人の荣誉ではなく、区職員の皆さんや区民の皆さんの協力があって実現できたこと。これからも皆さんのお声に耳を傾けて、様々な政策実現に取り組みたい」と語っています。



ムダ削減

当初予算の10分の1以下でできました

赤ちゃんほっとスポット

厳しい区の財政状況の中、区の事業においても、無駄の削減のためにいわゆる「事業仕分け」が必要です。

当初450万円の経費をかけて行われる予定であった「赤ちゃんほっとスポット事業」について、他の自治体の視察や足立区の現状を研究し、最低限の実施で最大の効果が得られるよう予算と実施場所の再検討を要請しました。

その結果、10分の1以下の32万4千円の経費で、より効果的な事業として展開されました。



政策実現重視の長谷川たかこさんを応援しています



母親としての目線を活かし、子育て・教育問題に真剣に取り組む長谷川たかこさんを応援します。

元参議院議長
民主党最高顧問

江田五月



皆さんが安心して生活できるように「雇用安定と福祉充実」を目指す長谷川たかこさんに期待します。

総務大臣政務官
衆議院議員

内山 晃

ご意見・お困りごとをお聞かせください。

23区の中で最も暮らしやすい足立区をめざす第一歩は、皆様のご意見・ご要望を知ることから。日常生活でお困りの点、不安な点をお聞かせください。

TEL/FAX 03-6380-6682

E-mail info@takahase.com

ホームページ <http://www.takahase.com/>